

連絡先	自動車局審査・リコール課 リコール監理室 TEL:03-5253-8111 内線 42354
アドレス	http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日 平成 31 年 2 月 12 日

リコール届出番号	外-2776	リコール開始日	平成 31 年 2 月 12 日
届出者の氏名又は名称	ビー・エム・ダブリュー株式会社 代表取締役社長 ペーター・クロンシュナーブル 問い合わせ先：BMW カスタマー・インタラクティブ・センター (フリーダイヤル) 0120-954-018		
不具合の部位(部品名)	① 燃料供給装置 (フューエルポンプ) ② 燃料供給装置 (エンジンコントロールユニット) ③ 燃料供給装置 (燃料高圧ポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① フューエルタンク内のフューエルポンプの取り付けが不適切なため、レベルセンサーがフィードラインに干渉することがある。そのため、燃料の残量が正しく測定できず、メーターパネルの燃料残量が実際の燃料残量より多く表示された場合、ガス欠しエンストするおそれがある。 ② 燃料の圧力を制御しているエンジンコントロールユニット (DME) のプログラムが不適切なため、燃料の圧力が低下することがある。そのため、燃料の供給が不足し、警告灯が点灯して、最悪の場合、走行中にエンストするおそれがある。 ③ 燃料高圧ポンプとフランジを固定するボルトの締め付けトルクが不足しているため、当該ポンプが確実に取り付けられていないものがある。そのため、走行振動によりボルトが緩み、燃料が漏れるとともに燃料の圧力が低下し、最悪の場合、走行中にエンストするおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、フューエルポンプのフィードラインの取り付けを修正する。 ② 全車両、エンジンコントロールユニット (DME) のプログラムを対策プログラムに書き換える。 ③ 全車両、燃料高圧ポンプを新品に交換し、正しい締め付けトルクで取り付ける。		
不具合件数	① 0 件 ② 0 件 ③ 0 件	事故の有無	① 0 件 ② 0 件 ③ 0 件
発見の動機	ドイツ本国からの報告による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に、外-2776 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
BMW	ABA-JF44M	「BMW M5」	WBSJF02010G577314 ~ WBSJF02000G577398 平成 29 年 11 月 7 日 ~ 平成 29 年 12 月 4 日	37	②③
			WBSJF02050GA02541 ~ WBSJF02050GA03320 平成 29 年 12 月 4 日 ~ 平成 30 年 5 月 15 日	115	①②

			WBSJF01050G965132 ~ WBSJF01040G966434 平成 30 年 2 月 8 日 ~ 平成 30 年 4 月 26 日	17	①②
	1 型式	1 車種	(製作期間の全体の範囲) 平成 29 年 11 月 7 日 ~ 平成 30 年 5 月 15 日	(計 169 台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。